



オンライン
形式

5/29 (Fri.)

17:00～18:30

Theme

Science Attaché という仕事

科学技術政策と世界との接点 —経済安全保障、
国際卓越研究大学制度そして英国へ—

Speakers

高橋 功

一等書記官

- 2008年入省。これまで計算科学技術推進室、核燃料サイクル室、参事官(ナノテク・材料担当)付、内閣官房国家安全保障局等で、幅広い行政実務に従事。
- 2023年より現職。日英間の多岐にわたる科学技術外交の事務に従事。

手塚 茜

人事院長期在外研究員

- 2017年入省。科学技術・学術政策局政策課、科政研(NISTEP)、経済産業省への出向等を経て、直近では資金運用企画室にて大学ファンドの資金運用業務に従事。
- 2025年より英国サセックス大学に在学中(科学技術政策学修士)。

在英国日本国大使館に出向中の職員と英国に留学中の職員が、
現地から参加します！

Message

- 科学技術が外交・安全保障政策に与えるインパクトは増大の一途を辿っています。
- 世界各国は、この分野における覇権争いの帰趨が今後の中長期的な世界秩序の在り方にも大きな影響を与えることを強く意識し、国家戦略として対応しているところです。
- このような時代において、日本が存在感を発揮するためには、最前線で世界との接点を担う技術系職員が不可欠です。
- 文部科学省では、在外公館に出向して外交官として活躍するキャリアパスを含め、国際業務に触れる機会が数多くあります。
- 今回は、在英国日本国大使館の科学アタッシェとして出向中の男性職員と、英国に留学中の女性職員が、科学技術と世界の接点、そして仕事のやりがいや魅力を紹介します。

Registration

- ✓ 5/28(木)18:00までに、右のQRコードからお申し込みください。
- ✓ 初参加、大歓迎です。
- ✓ 学年・学部・研究科・専門、不問です。
- ✓ 服装も自由です。



たくさんのご参加とご質問、お待ちしております！